

令和元年度 多職種連携・地域協働・地域課題の発見と解決に向けて コミュニティソーシャルワーク実践講座

本講座は、「地域を基盤としたソーシャルワーク」（Community based Social Work）の実践をテーマに、「暮らしをまもる」個別支援機能と「つながりをつくる」地域支援機能を連携させた地域福祉の理念と方法論について学び、地域福祉を推進する専門職の育成を目的に開催します。

- 1 受講対象 大阪市内の社会福祉協議会、地域包括支援センター、障がい者相談支援センター、福祉関係事業所等の福祉専門職
- 2 研修日程 (1)令和元年 11月11日(月) (2)12月9日(月) (3)12月16日(月)
(4)令和2年1月27日(月) (5)2月3日(月) 【全5回】
※時間はすべて 午後1時30分～4時30分
- 3 研修会場 大阪市社会福祉研修・情報センター 5階 大会議室・4階 会議室
- 4 内 容 裏面プログラムを参照ください
- 5 講師等 [講師] 武庫川女子大学 文学部 心理・社会福祉学科 教授 松端 克文
[報告者] 社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会
事務局次長 兼 地域福祉課長 山口 浩次
- 6 定 員 40人（申込多数の場合は、選考のうえ受講者を決定します。）
- 7 受講料 7,500円+テキスト代1,500円
- 8 申込方法 受講申込書に記入のうえ、FAXまたは郵送にてお申し込みください
- 9 申込締切 令和元年10月18日(金)午後5時(必着)
- 10 受講決定 「受講決定通知書」を所属長あてに送付します。
11月1日(金)までに届かない場合は、ご連絡ください。
- 11 その他 1日目及び5日目は「多職種連携・地域協働・地域課題の発見と解決に向けて『地域を基盤としたソーシャルワーク研修』」との合同開催です。
- 12 申込先 大阪市社会福祉研修・情報センター 企画研修担当
〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20
TEL06-4392-8201 FAX06-4392-8272 kensyu@shakyo-osaka.jp

「昨年度アンケートより」
事例を通しCSWとしてどのような支援ができるのか、他職種との連携のあり方が学べ、今後に活かしたいです。



令和元年度 多職種連携・地域協働・地域課題の発見と解決に向けて コミュニティソーシャルワーク実践講座 プログラム

講師：武庫川女子大学 文学部 心理・社会福祉学科 教授 松端 克文

<p>[1日目]</p> <p>令和元年 11月11日(月)</p> <p>午後1時30分 ～4時30分</p>	<p>地域づくりを視野に入れた個別支援を学ぶ</p> <p>個人を地域で支える援助と、個人を支える地域をつくる援助を一体的に推進する「地域を基盤としたソーシャルワーク」の理念を学ぶとともに、「一つの事例が地域を変える」という実践を学びます。</p> <p>※本科目は、「多職種連携・地域協働・地域課題発見と解決に向けて『地域を基盤としたソーシャルワーク研修』(全2回)」との合同開催です</p>
<p>[2日目]</p> <p>12月9日(月)</p> <p>午後1時30分 ～4時30分</p>	<p>総合相談を地域福祉の戦略として位置づける</p> <p style="text-align: right;">実践報告</p> <p>大津市社協は、一人の相談をしっかりと受けとめる風土を作ってきました。そして、社協として、総合相談を地域福祉の戦略として位置づけています。</p> <p>実践報告では、個別相談を地域福祉の課題として、地域の方が取り組めるように整理し、プロジェクト方式で進める事例を報告します。</p> <p>実践報告：山口 浩次</p> <p>(社会福祉法人 大津市社会福祉協議会 事務局次長 兼 地域福祉課長)</p>
<p>[3日目]</p> <p>12月16日(月)</p> <p>午後1時30分 ～4時30分</p>	<p>潜在的ニーズの把握から始める、ともに支えあう地域づくり</p> <p style="text-align: right;"> 事例検討</p> <p>既存の制度やサービスで生活課題を解決できない、または自分自身の生活課題を表面化できない、住民が地域課題を課題として認識できないなど、地域の中では潜在化している課題やニーズが存在します。こういった課題について、いち早く支援者として気づくには、地域へどのようなアプローチが必要なのか、潜在的ニーズについて把握できる仕組みについて、事例を通して実践的に考えます。</p>
<p>[4日目]</p> <p>令和2年 1月27日(月)</p> <p>午後1時30分 ～4時30分</p>	<p>地域住民の主体形成の支援策を学ぶ</p> <p style="text-align: right;"> 事例検討</p> <p>地域にある生活課題を住民が意識し、自分たちの地域の中での支援活動を推進するきっかけとなる「しかけ」について、実践事例の取り組みからその手法を学びます。それぞれの取り組みの目標について、「タスクゴール」「プロセスゴール」「リレーションシップゴール」を意識しながら、課題解決のヒントを考えます。</p>
<p>[5日目]</p> <p>2月3日(月)</p> <p>午後1時30分 ～4時30分</p>	<p>地域福祉の理念とこれからの地域福祉実践を考える</p> <p>地域福祉とは、何を大切にし、どのような実践が求められるのか。職種や領域を問わず、あらゆる社会福祉従事者に求められている「地域福祉の実践」について、その理念と実践法の概論を学びます。</p> <p>※本科目は、「多職種連携・地域協働・地域課題発見と解決に向けて『地域を基盤としたソーシャルワーク研修』(全2回)」との合同開催です</p>

令和元年度「コミュニティソーシャルワーク実践講座」受講申込書

送付先：大阪市社会福祉研修・情報センター 企画研修担当

FAX番号(締切10月18日) (06) 4392-8272

法人名	
勤務先名	
所属長	

下記の者の受講を推薦し、申し込みます。

ふりがな			
名前			
年齢		歳	
職種		(記入例: 相談員、介護支援専門員、介護職 など)	役職 (記入例: 主任、チーフ、なし など)
福祉業務経験年数		年	ヶ月
現(役)職での経験年数		年	ヶ月
		*経験年数基準日 2019年11月1日	
事業所 (勤務先)	勤務先種別	(記入例: 地域包括支援センター、障がい者相談支援センター、法人本部 など)	
	所在地 (郵便の届く住所をお書きください)	〒	
	電話番号	FAX番号	
割引クーポン利用希望	No.	*「キャリアデザインノート」(1冊600円で販売中)の「受講料割引クーポン」をご利用の方は、クーポン番号をご記入ください。	
本研修の受講の目的			
本研修で学びたいこと			
相談事例で住民や地域と連携し支援した経験があれば記入して下さい。			
備考欄		*車いす使用の方、手話通訳、拡大文字資料などを必要とする方は、その旨ご記入ください。	

※大阪市社会福祉研修・情報センターでの個人情報の取り扱いについて

当センター主催の研修・講座に受講申し込みされる際には、名前、住所その他の個人情報を提供していただきますが、これらの情報は、名簿の作成、資料の送付等、研修事業の運営のためのみ使用し、他の目的で使用したり、他者へ提供することはありません。